



真つすぐに伸びてきた線路が
足元で消えるのは不思議な感覚です

砂礫されきが堆積し川底が周囲よりも高く形成される天井川。JR予讃線が川底を通過している大明神川は、その典型的な地形を示しています。

壬生川・三芳間の鉄道敷設工事は、当時の鉄道省が19



大明神川の土手に見える開口部が河床トンネルの証拠です

▼人口のうごき

人口 114,734人 (-57人)
男 55,108人 (-32人)
女 59,626人 (-25人)
世帯 49,456世帯 (-14世帯)
平成24年9月末日現在
住民基本台帳登録数()内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより 0897-53-1500 (常時)
- 当番病医院 0897-58-2200 (常時)
- 災害情報 0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

本紙に好評掲載中の「さいじょう文芸広場」には、毎月たくさんの作品が寄せられています。私に専門的な知識はありませんが、読者の一人として、いつも楽しみに拝読しています。

題材は、身近な石鎚山の四季や、機知に富んだ風刺などさまざま。中でも、私が気になったのは、亡き両親や配偶者への想いが詠まれた作品です。今の私には想像しがたい状況ですが、これらの句を通して「家族と一緒にいられる時間は限られており、毎日大切に過ごさなければいけない」と改めて思いました。

皆さんも、さいじょう文芸広場に、日ごろの想いを綴ってみませんか。(や)

日本最初の河床トンネルは、1871(明治4)年に建設された神戸市の東海道本線・石屋川トンネルでしたが、線路の高架化のため既に埋め戻されており、鉄道用で現存するものは極めて少数です。大明神川トンネルは、鉄道フェア



ンのみならず土木史的にも貴重な存在なのです。

今では今治小松自動車道の高架がすぐ上流を走っており、建設時には想像もできない景色の変わりように、トンネルも驚いているかも知れません。



西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No.87 セグロカモメ (冬鳥)

全長60cm、翼を開くと135cmもある大型カモメです。成鳥では背は青灰色で翼の先端は黒く、尾羽は白く、脚はピンク色。黄色いくちばしの先には赤色斑があります。幼鳥は汚白色で茶色の斑紋があり、4年かけて成鳥羽に換羽します。西条では、冬期に加茂川河口や高須海岸で数百羽の群れが普通に見られます。



撮影：十亀茂樹

広告欄

広告欄

食卓に安心を  **和牛専門**

TAJIMA

西条市氷見 とうしょく氷見店内 ☎0897-57-7071
西条市丹原町とうしょく丹原店内 ☎0898-68-0040

「耳つぼ」で、心も体もRefresh

買い物ついでに昼寝で、疲せましょう

- 耳つぼで リバウンドしない体作り 冷え、むくみがとれる 鼻炎・耳鳴りにも!
- 最新の電流で 部分痩せ 美顔
- ひまし油湿布

いつまでも健康でいたいから

リラクゼーション **猫足**

西条市喜多川729-1うさみビル1F
☎0120-56-8506
10:00-22:00 月曜日 完全予約制